

# TRY!

飛島学園3年  
学年通信  
夏休み号

## 安全で有意義な夏休みに

まもなく夏休みです。ご家庭での時間が増えるこの期間には、楽しく過ごすだけでなく、家族の一員として、役割をもって過ごしてほしいものです。また、2学期を前向きな気持ちでスタートできるように、苦手や不安のあるところを中心に、復習しておくとうよいと思います。

出校日や始業式に、一回り成長した子どもたちに会えるのを楽しみにしています。1学期間、ご支援・ご協力をいただきありがとうございました。

## 出校日・始業式の日程

| 月 日                   | 日 程   | 持ち物等   |
|-----------------------|---|--|
| 8月20日<br>(水)<br>全校出校日 | 朝の会 8:20~8:30<br>朝礼 8:35~8:40<br>学活 8:45~9:30<br>学活 9:45~10:30<br>帰りの会 10:30~10:40<br>一斉下校 10:50  | ・上ぐつ<br>・筆記用具<br>・タブレット<br>・日誌(習字「正」、工作「身近なものを使って」)<br>・ポスター<br>・書道作品<br>・読書感想文(やる人)<br>・理科作品(やる人)<br>・早く終わった課題  |
| 9月1日<br>(月)<br>始業式    | 読書タイム 8:20~8:30<br>朝の会 8:30~8:40<br>始業式 8:45~9:00<br>学活① 9:10~9:50<br>学活② 10:05~10:25<br>避難訓練 10:35~11:20<br>一斉下校 11:35<br>※2日(火)は、14:55 下校になります。 | ・上ぐつ ・アリーナシューズ<br>・ぞうきん1枚<br>・日誌(ポスター「思い出を絵に」も)<br>・計算ドリル<br>・元気もりもりファイル(2025親子会議、災害に備えて) ・はみがきカレンダー<br>・タブレット(充電器も)<br>△お道具箱(中身を補充して) ← 9月2日<br>△絵の具セット ← でも可<br>・メディアセンターで借りた本 |

### <教材等の点検のお願い>

夏休みの期間中に**名札ケース、絵の具セット、習字道具、お道具箱**の点検をお願いします。

破損している物や不足している物がある場合は、補充をしてください。

### <夏休みのタブレットの持ち帰りについて>

タブレットと充電器の持ち帰り期間は**7/18~9/1**となります。

夏休み明け9/1(月)に充電器を学校に返却してください。

それ以降はタブレットのみの持ち帰りとなります。

・・・・・・・・・・夏休みの課題・・・・・・・・・・

① 日誌 <8月20日・9月1日提出>

- ・ 出校日に答え合わせをします。出校日前日の分までは取り組んでおきましょう。
- ・ 7月30日 習字「正」 < 8月20日提出 >
- ・ 8月 4日 工作「身近なものを使って」 < 8月20日提出 >
- ・ 8月20日「思い出を絵に」・・・ハつ切り画用紙にかき、絵の具などで色もぬりましょう。 < 9月1日提出 >
- ・ 最後のページの夏休みのふりかえりもしましょう。

② 計算ドリル2～44 <9月1日提出>

- ・ ドリルに直接書き込みましょう。
- ・ 答え合わせと直しもしましょう。

③④⑤については、別紙の『令和7年度 夏休み課題 (作品応募) 一覧』をご覧ください。

③ ポスター 1点 <8月20日提出>

- ・ 3年生は、「赤い羽根ポスター」か「全国児童画コンクール」のどちらかに取り組みましょう。
- ・ ポスターのうらに、学年・クラス・名前を書きましょう。

④ 書道作品 1点 <8月20日提出>

- ・ 赤い羽根書道「ぼきん」「赤いはね」「たすけあい」 ・ JA書道「たねまき」 JA書道条幅「せみの声」

⑤ 読書感想文・理科作品 どちらか1点 <8月20日提出>

⑥ 親子会議・災害に備えて・はみがきカレンダー <9月1日提出>

- ・ 「2025 親子会議」「災害に備えて」は、「元気もりもりファイル」にとじて出しましょう。
- ・ はみがきカレンダーは、ファイルにとじずに出しましょう。(ふり返りを書きましょう・おうちの方からのコメントを書いてもらいましょう)

⑦ その他

- ・ リコーダーの練習に取り組みましょう。  
「リコーダーのおけいこ」 P6～P9 復習(きれいな音色でスラスラふけるようにしましょう)  
P10～P11 タブレットを参考にして練習しましょう。
- ・ 自主勉強に取り組みましょう。  
夏休みの時間を使って、自分の興味があることを調べたり、苦手なところをやり直したりするのもよいですね。
- ・ 体調に気をつけながら、てきどに体を動かしましょう。
- ・ 読書にも親しめるとよいですね。